

関係各位

健康機能性成分研究会 2026 - 機能性食品の開発と品質管理 -

昨今、「人生100年時代」という言葉を耳にする機会が増えております。医学の進歩や、コロナ禍を経た健康意識の高まりにより平均寿命は着実に延びている一方で、近い将来には少子化に伴う介護人材の不足や医療費の増大といった課題が一層深刻化することが懸念されています。これらの社会的課題を克服するためには、単なる長寿ではなく、健康寿命の延伸が極めて重要となります。その実現には、生活習慣の基盤である「栄養・運動・休養」の三要素のバランスを適切に保つとともに、健康の維持・増進に資する食物および食品の機能性を一層高めていくことが求められます。

当研究所では、これまで食物機能研究室が中心となり、天然有機化合物の生物活性や生活習慣病予防に関する研究に長年取り組んでまいりました。今般、本分野において顕著な業績を挙げておられる研究者をお招きし、機能性食品の開発および品質管理に関する最新の知見についてご講演いただく研究会を開催する運びとなりました。

機能性食品の開発に携わっておられる企業関係者の皆様におかれましては、本研究会にご参加いただき、現状の課題認識を深めるとともに、今後の発展に向けた新たな示唆や機会を得ていただければ幸いに存じます。

記

日時：2026年6月2日(火) 13:00~17:10 講演
17:20~ 講師を交えた情報交換会

方式：現地開催のみ（オンライン配信はいたしません）

会場：一般財団法人生産開発科学研究所 3階 会議室

〒606-0805 京都市左京区下鴨森本町15番地（京都市バス停「^{ただし}糺ノ森」下車すぐ）

申込方法：当所ホームページ <https://seiken-site.or.jp/> より5月19日(火)までにお申込ください。

（原則、一機関2名様まで。但し、先着申込順にて定員になりましたら申込を締め切ります）

参加費：おひとり16,500円(消費税、情報交換会費込)

※申込受付後、参加費請求書を発行いたします（振込期限：5/28(木)まで）

≪プログラム（次頁【講師のご紹介】ご参照）≫・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

13:00-13:05 開会の挨拶 生産開発科学研究所 理事 松田 久司

講演

13:05-14:05 2, 3の機能性食品の開発物語
近畿大学名誉教授、サラシア属植物普及協会 会長 村岡 修

14:15-15:15 天然物である食品（サプリメント）の品質保証
国立医薬品食品衛生研究所・名誉所長 合田 幸広

15:25-16:25 新規分離機構を有するモノリス型シリカキャピラリーカラムの開発と機能性表示食品への応用
アクアス株式会社 研究開発部門 小林 宏資

16:40-17:10 パネルディスカッション

17:20-18:30 情報交換会（当所1階レストランにて）

【講師のご紹介（講演順）】

村岡 修 先生

1978年 大阪大学大学院薬学研究科博士後期課程修了（薬学博士）
1978年12月 米国ノースカロライナ大学薬学部 博士研究員
1980年 近畿大学薬学部助手、同講師、助教授を経て、1999年教授就任
2012年10月～2016年9月 同薬学部長
2013年4月～2018年3月 同アンチエイジングセンター長
2014年4月～2018年3月 同副学長
2016年 薬学総合研究所所長
2018年 近畿大学名誉教授

有機化学をご専門とし、天然物合成に関する研究に加え、学内発ベンチャーの創出や機能性食品の開発など、基礎から応用にわたる幅広い研究に取り組まれている。

合田 幸広 先生

1985年 東京大学大学院薬学系研究科博士課程修了（薬学博士）
1986年 国立衛生試験所（現・国立医薬品食品衛生研究所）入所
同研究所において、食品添加物部研究員、主任研究官、食品部第三室長、生薬部長、薬品部長、副所長を歴任し、2020年に所長就任。2023年に退官後、現・名誉所長。
厚労省安全制度懇談会座長、消費者庁食品衛生基準審議会委員、同食品の新たな機能性表示制度に関する検討会委員、同機能性食品制度における機能性関与成分取扱い等に関する検討会委員、同機能性表示食品を巡る検討会委員

医薬品および天然物に関するレギュラトリーサイエンスをご専門とし、同分野の研究に長年従事されている。

小林 宏資 先生

2001年京都工芸繊維大学大学院修士課程修了、2001年積水化学工業株式会社に入社、2006年同大学大学院博士課程単位取得退学。2007年信和化工株式会社にてクロマトグラフィー用分離・吸着剤の研究開発に従事。京都大学との共同研究（AME事業）において植物配糖体の分離を可能とする高性能キャピラリーカラムを開発し、その成果を基に2023年アクアス株式会社を共同設立。

現在は開発したキャピラリーカラムを中心に、ナノフローLCシステム等の開発に取り組まれている。

<問い合わせ先> 健康機能性成分研究会事務局
E-mail: hfc-seminar@seiken-site.or.jp
一般財団法人生産開発科学研究所内
〒606-0805 京都市左京区下鴨森本町15番地
TEL: 075-781-1107 FAX: 075-791-7659